

2020年6月1日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市須和田2-12-3  
fax 047-705-6018  
携帯 090-6310-3294  
メールアドレス  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
Twitter:清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.128

# 5月臨時議会を開催 コロナ対策の充実求める

5月15日、臨時議会が開かれました。コロナ対策で専決処分した10件の承認と、市長議案として「新第1庁舎什器（机、椅子、ロッカーなど）の購入」「避難所用間仕切りテナントの購入」の契約2件が質疑されました。日本共産党は、什器購入と専決処分に反対し、経済対策の充実を求めました。

## 什器購入に反対

市長議案の「新第1庁舎の什器」の入札ですが、1社入札で、落札率が99%となっています。私の所属する建設経済常任委員会でも議論されました。

「なぜ1社だけの入札なのか」「99%の落札率をどのように見ているのか」「コロナ対策を最重点にフロアレイアウトも見直したほうがよいのではないか」と質問。市の担当者は「複数社応募があると思っていた」「落札率は問題ない」「コロナは落ち着くので、8月の開庁は延期することはない」との答弁でした。共産党と無所属の会は反対。

また無所属の会が提出した「新第1庁舎への不要な階段追加工事を直ちに廃止撤回することともに、人が過密になる市民交流スペースを廃止するなど、感染症対策に万全を期す

観点からフロアレイアウトを見直すように求める」決議に賛成しました。

## 経済対策の充実を

市の感染症対策にかかわる独自の支援策には感謝するが、「特別定額給付金」については、いち早く届けたいとしながら、10万円はまだ届きません。県内では松戸市が給付を始めました。また、市内の「中小企業支援給付金」についても、NPO法人が除外されています。ボランティア精神で、様々な事業を展開しています。が、スタッフの生活費をねん出することも厳しい状態です。手を差し伸べなければならぬところに届いていないのが現状です。質疑では「所得の低い人に手厚くしていくのが対策ではないですか」と市長に迫りました。

## ◎家庭ごみの臨時収集の実施について

- ・6月1日（月）から当面の間  
各地区のごみ・資源物の収集のない空き曜日（日曜日を除く）に「燃やすごみ」の収集を臨時に週1日追加実施する  
（例えば、燃やすごみの収集が月曜日と木曜日の地域は、臨時に水曜日が追加される）

## ◎リサイクルキャンペーンの実施について

- ・6月6日（土）から当面の間（土日祝日に限る）  
ごみを減らす取り組みのひとつとして、ご家庭で使わなくなった家具などをリサイクルプラザ市川（二俣新町駅近く）へ持ち込むため、軽トラック及び軽ワンボックスを貸し出す。問合せ 管材課 047-712-8647  
クリーンセンター 047-328-2387

## ◎公立学校・幼稚園の段階的再開について

- ・6月1日（月）～5日（金） 分散登校（給食なし）  
週に2日程度登校する
- ・6月8日（月）～19日（金） 分散登校（給食なし）  
クラスを2グループに分けて、隔日登校または午前、午後に分けて登校
- ・6月22日（月）～30日（火） 通常登校（給食開始）  
午前中、授業
- ・7月1日（水）～ 通常授業
- ・7月1日（水）～ 保育クラブの通常運営
- ・7月1日（水）～ 施設開放開始
- ・夏季休業日 8月1日（土）～17日（月）
- ・冬季休業日 12月26日（土）～1月4日（月）
- ・その他 6月15日（月）を授業日とする  
11月2日（火）を休業日とする